

第2期四街道市教育振興基本計画策定に係る アンケート調査報告書

【令和4年6月実施】

(概要版)



四街道市教育委員会

<調査概要>

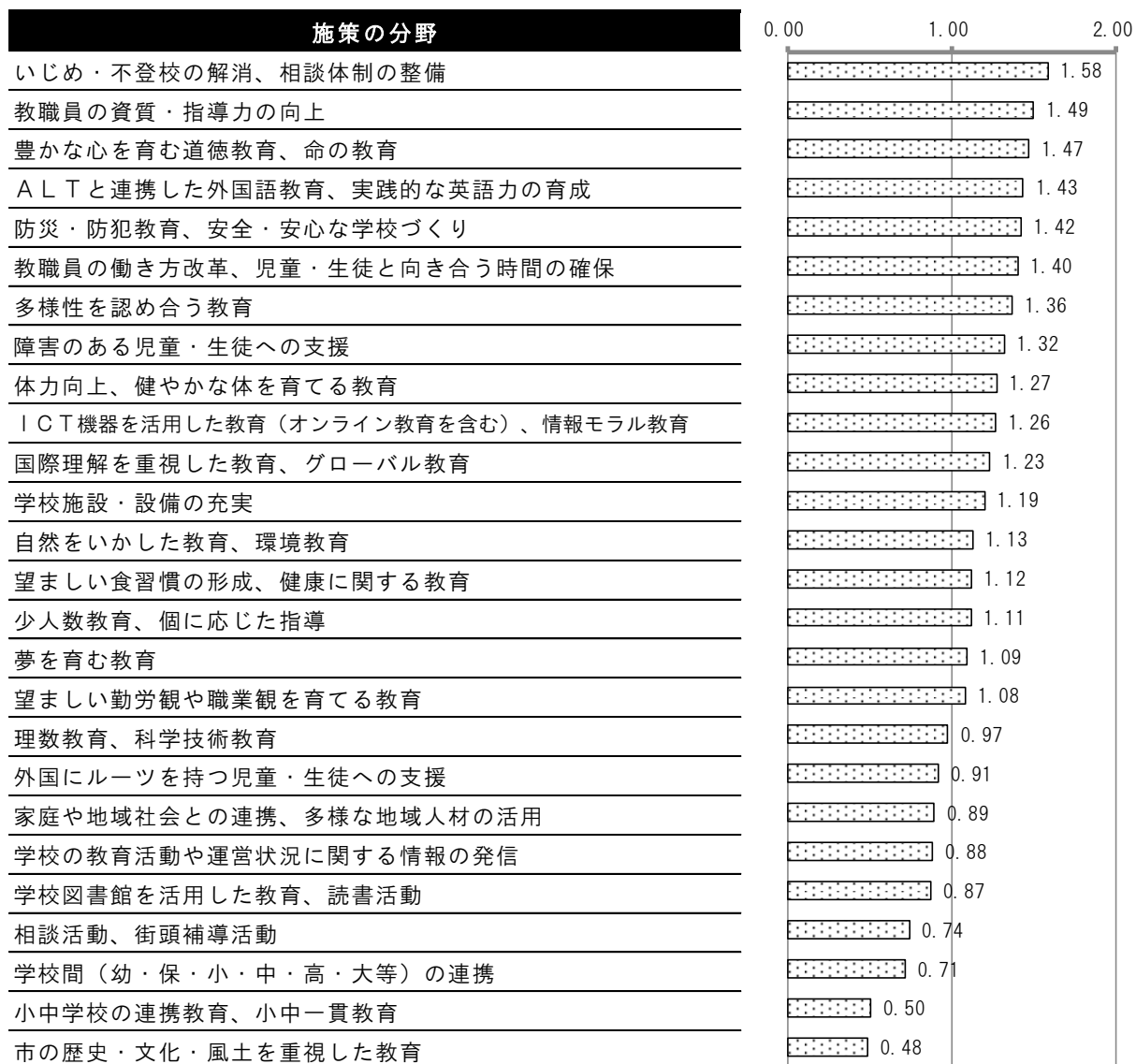
本調査は、市民等の意向を把握することにより本市の教育の現状や課題を抽出し、令和6年度を開始年度とする新たな教育振興基本計画（第2期四街道市教育振興基本計画）を策定する上での基礎資料とすることを目的として実施しました。

調査対象	児童・生徒		保護者			教職員		市民	合計
	小学校 (5年生)	中学校 (2年生)	小学校 (5年生)	中学校 (2年生)	幼稚園・ 保育所等	小学校	中学校	18歳以上 の男女	—
標本数	895人	830人	895人	830人	3,195人	334人	180人	2,000人	9,159人
抽出方法	悉皆							住民基本 台帳から の無作為 抽出	—
回収数	873人	593人	490人	342人	941人	240人	115人	743人	4,337人
回収率	97.5%	71.4%	54.7%	41.2%	29.5%	71.9%	63.9%	37.2%	47.4%
調査方法	インターネットで回答							インター ネット又 は郵送で 回答	—
調査期間	令和4年6月1日～6月30日								—

1. 今後の教育施策について

(1) 保護者（小学校・中学校・幼稚園・保育所等）が重要視する施策の分野

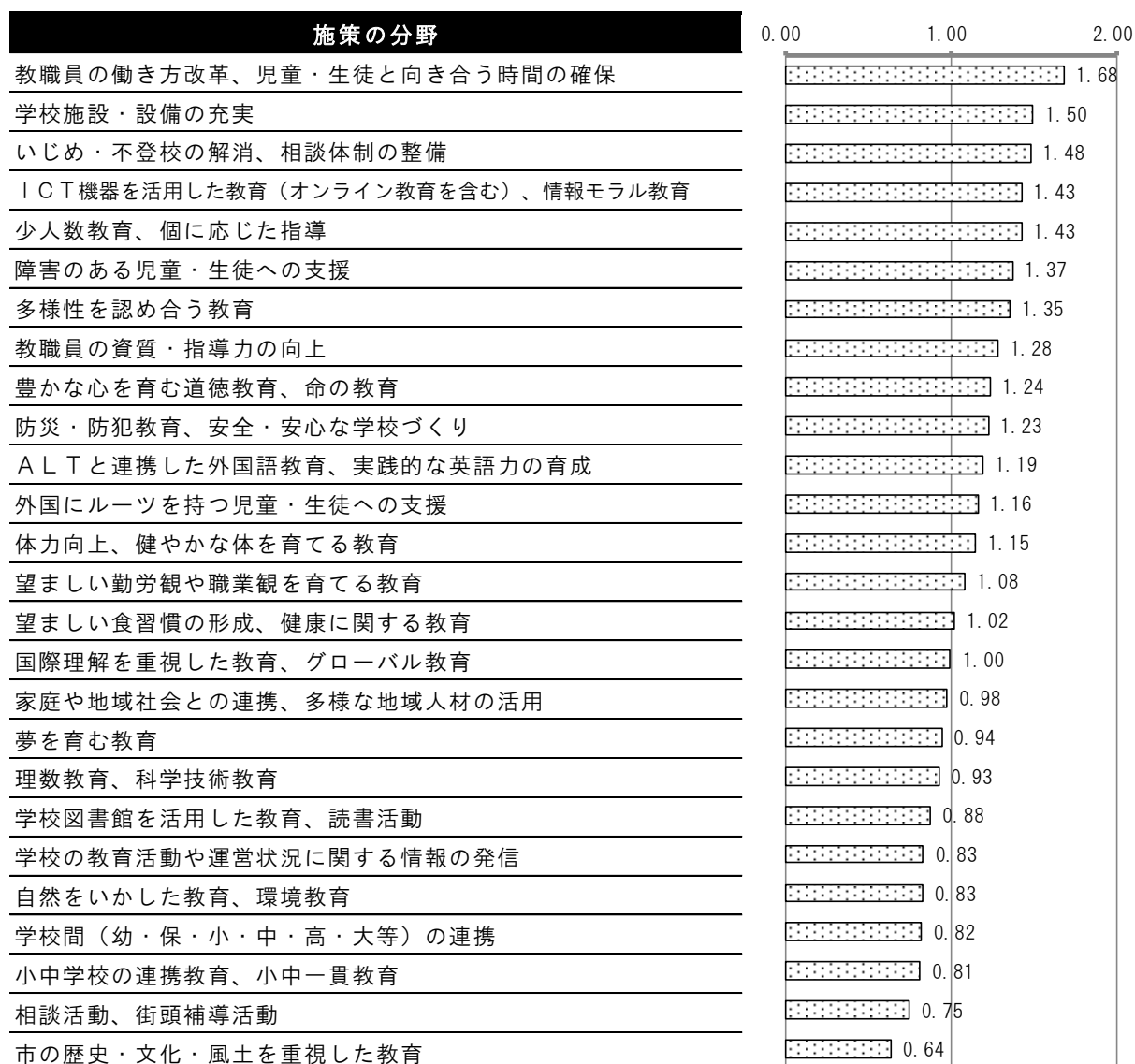
- 1位 いじめ・不登校の解消、相談体制の整備
- 2位 教職員の資質・指導力の向上
- 3位 豊かな心を育む道徳教育、命の教育



とても重要＝2ポイント、重要＝1ポイント、ふつう＝0ポイント、あまり重要ではない＝-1ポイント、重要ではない＝-2ポイントに換算して集計しています。

(2) 教職員（小学校・中学校）が重要視する施策の分野

- 1位 教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保
- 2位 学校施設・設備の充実
- 3位 いじめ・不登校の解消、相談体制の整備



とても重要＝2ポイント、重要＝1ポイント、ふつう＝0ポイント、あまり重要ではない＝-1ポイント、重要ではない＝-2ポイントに換算して集計しています。

(3) 市民が重要視する施策の分野

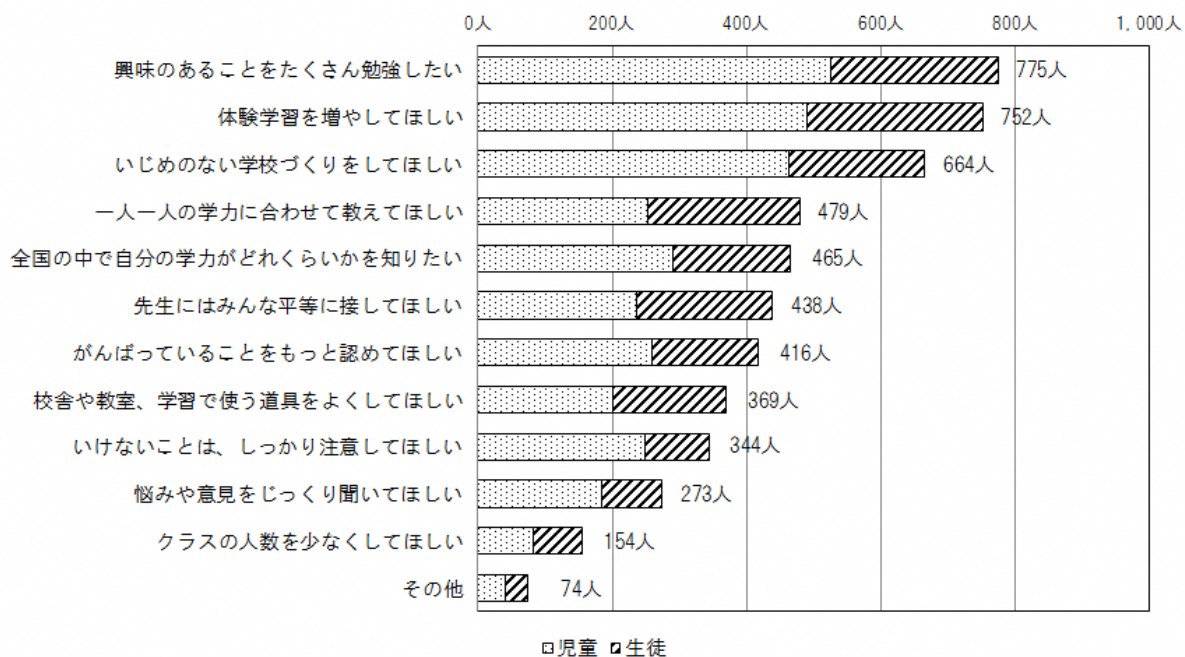
- 1位 家庭・学校・地域の連携
- 2位 家庭教育の支援
- 3位 青少年の健全育成の推進



とても重要＝2ポイント、重要＝1ポイント、ふつう＝0ポイント、あまり重要ではない＝－1ポイント、重要ではない＝－2ポイントに換算して集計しています。

(4) 児童・生徒が学校に対して望むこと

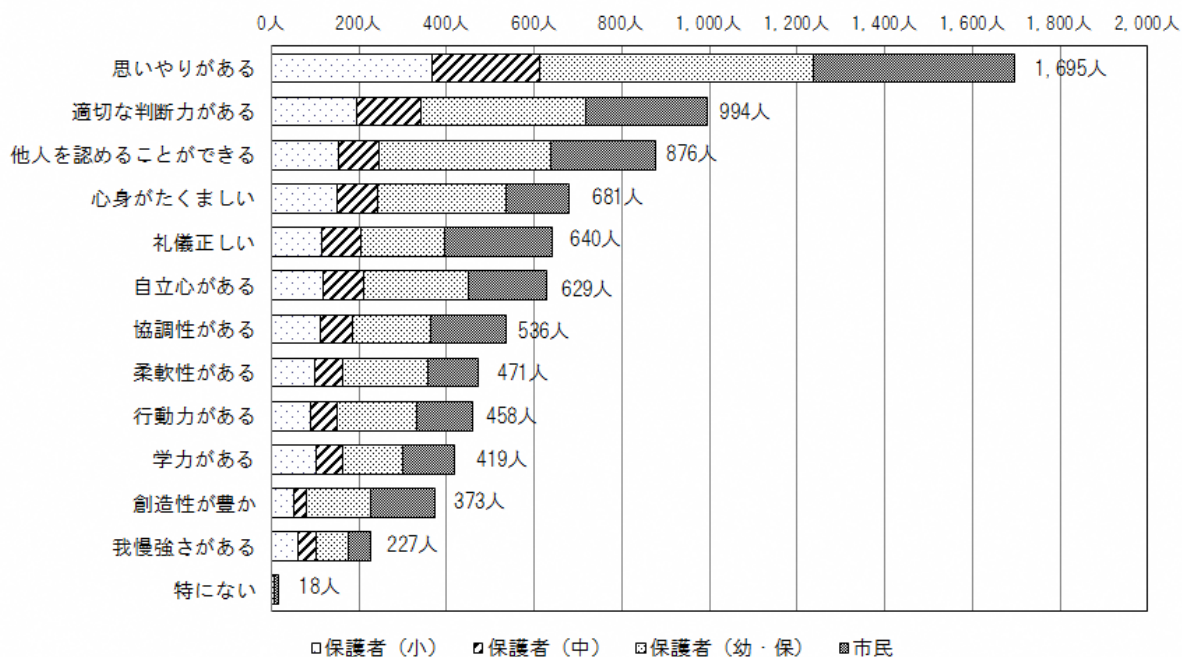
- 1位 興味のあることをたくさん勉強したい
- 2位 体験学習を増やしてほしい
- 3位 いじめのない学校づくりをしてほしい



2. 子どもたちの育成について

(1) どのように育てほしいか

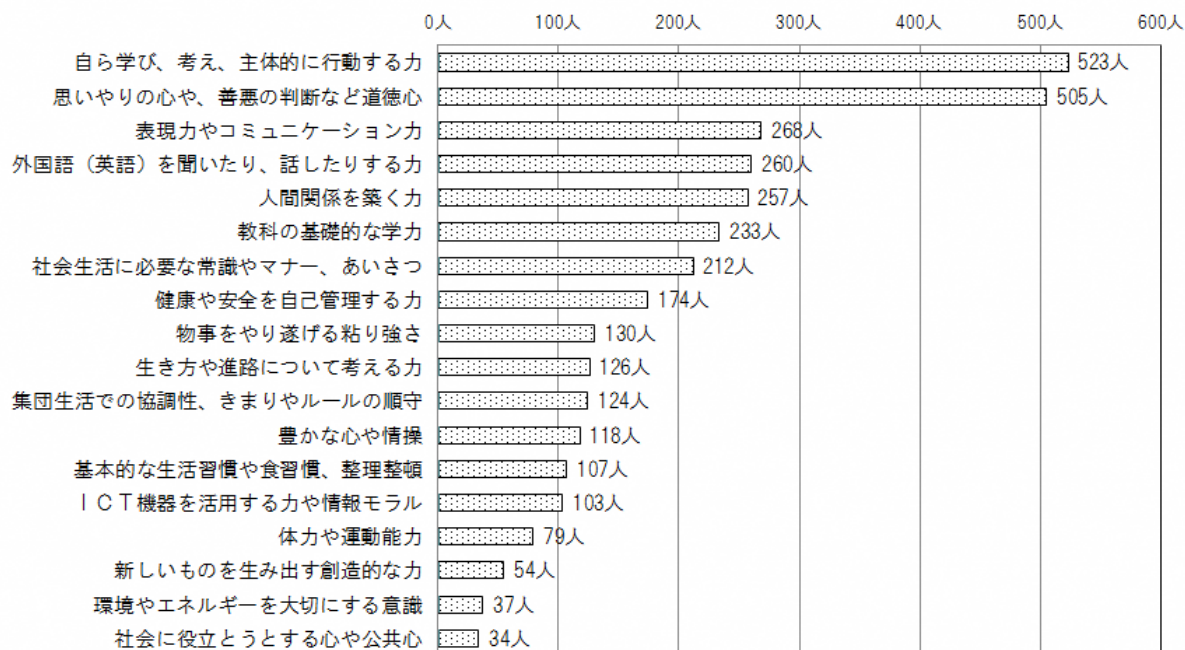
- 1位 思いやりがある
- 2位 適切な判断力がある
- 3位 他人を認めることができる



	保護者 (小学校)	保護者 (中学校)	保護者 (幼稚園・保育所等)	市民	全体
思いやりがある	367人	244人	625人	459人	1,695人
適切な判断力がある	194人	148人	377人	275人	994人
他人を認めることができる	153人	93人	392人	238人	876人
心身がたくましい	151人	93人	293人	144人	681人
礼儀正しい	116人	88人	191人	245人	640人
自立心がある	117人	95人	237人	180人	629人
協調性がある	112人	73人	179人	172人	536人
柔軟性がある	100人	62人	197人	112人	471人
行動力がある	89人	60人	183人	126人	458人
学力がある	103人	59人	137人	120人	419人
創造性が豊か	51人	29人	147人	146人	373人
我慢強さがある	61人	43人	72人	51人	227人
特にな	1人	1人	4人	12人	18人
合計	1,615人	1,088人	3,034人	2,280人	8,017人

(2) 身につけて欲しい能力・態度

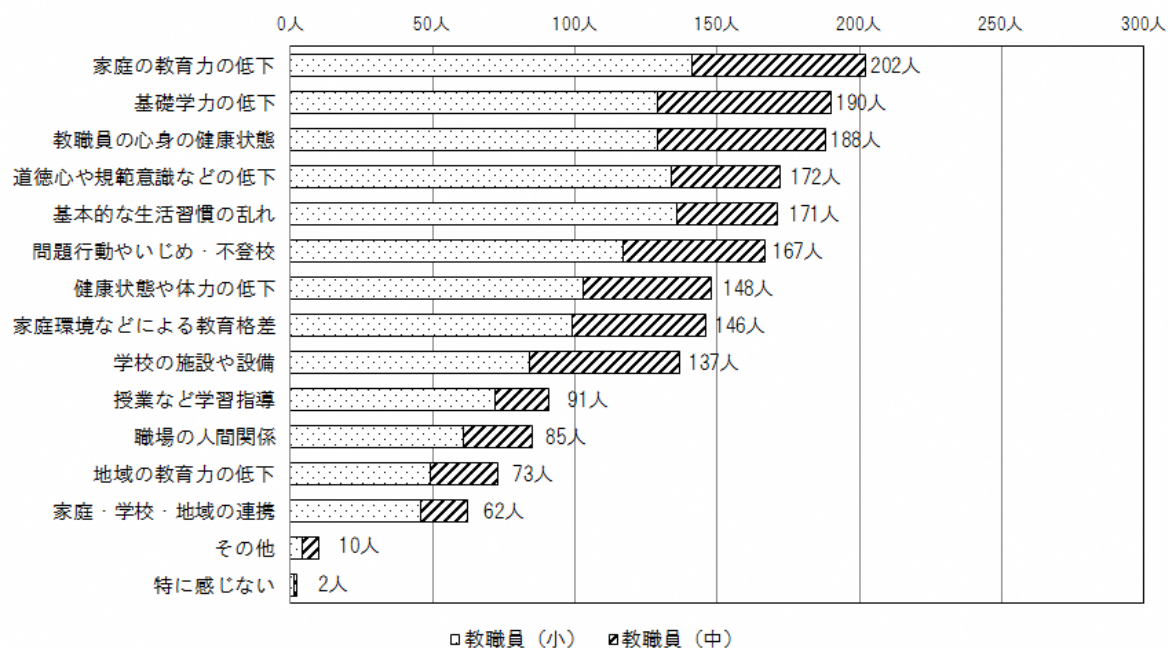
- 1位 自ら学び、考え、主体的に行動する力
- 2位 思いやりの心や、善悪の判断など道徳心
- 3位 表現力やコミュニケーション能力



3. 教育の課題について

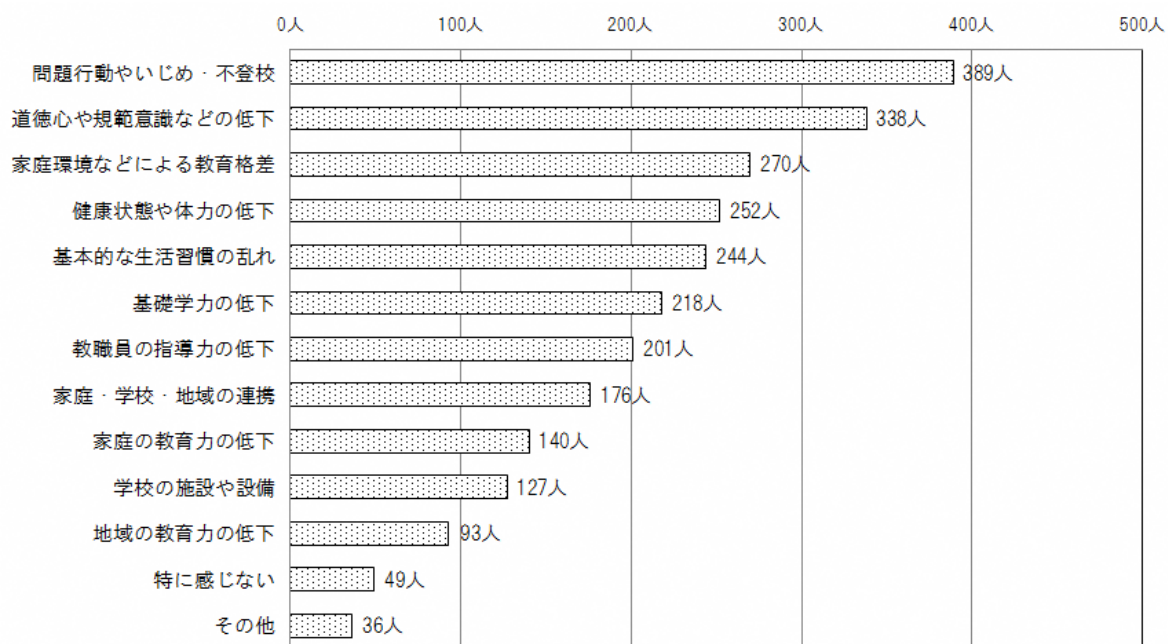
(1) 教職員（小学校・中学校）が感じる課題

- 1位 家庭の教育力の低下
- 2位 基礎学力の低下
- 3位 教職員の心身の健康状態



(2) 市民が感じる課題

- 1位 問題行動やいじめ・不登校
- 2位 道徳心や規範意識などの低下
- 3位 家庭環境などによる教育格差



4. 児童・生徒の状況について

(1) 学校に通うのが楽しいか (「楽しい」+「どちらかといえば楽しい」の割合)

学校に通うのが楽しい児童 90.4% (H29: 88.9%、 1.5 ポイント増)

学校に通うのが楽しい生徒 89.0% (H29: 83.3%、 5.7 ポイント増)

(2) 朝食を食べているか (「毎日食べている」の割合)

朝食を毎日食べている児童 87.3% (H29: 84.6%、 2.7 ポイント増)

朝食を毎日食べている生徒 78.2% (H29: 80.2%、 2.0 ポイント減)

(3) 規則正しい生活ができているか (「できている」+「だいたいできている」の割合)

学校に通うのが楽しい児童 89.3% (H29: 85.0%、 4.3 ポイント増)

学校に通うのが楽しい生徒 82.3% (H29: 75.0%、 7.3 ポイント増)

(4) ふだん何時間くらい寝ているか (「9時間以上」+「7～9時間未満」の割合)

7時間以上睡眠をとる児童 80.4% (H29: 77.1%、 3.3 ポイント増)

7時間以上睡眠をとる生徒 51.4% (H29: 38.4%、 13.0 ポイント増)

(5) 心配事や悩みがあるか (「ある」+「ときどきある」の割合)

心配事や悩みがある児童 41.9% (H29: 42.6%、 0.7 ポイント減)

心配事や悩みがある生徒 48.1% (H29: 62.0%、 13.9 ポイント減)

5. 教職員の状況について

(1) 児童・生徒の学習度（「大部分を理解している」+「だいたい理解している」の割合）

内容を理解している児童 78.4% （H29：87.2%、 8.8 ポイント減）

内容を理解している生徒 75.6% （H29：74.8%、 0.8 ポイント増）

(2) 職務について忙しいと感じるか（「常に忙しい」の割合）

常に忙しい小学校の教職員 65.0% （H29：55.5%、 9.5 ポイント増）

常に忙しい中学校の教職員 71.3% （H29：48.1%、 23.2 ポイント増）

(3) 直近1年間でストレスが増えたか（「増えた」+「少し増えた」の割合）

ストレスが増えた小学校の教職員 88.0% （H29：75.4%、 12.6 ポイント増）

ストレスが増えた中学校の教職員 82.6% （H29：77.0%、 5.6 ポイント増）

(4) 教職員として生きがいを感じるか（「感じる」+「どちらかといえば感じる」の割合）

生きがいを感じる小学校の教職員 83.4% （H29：88.3%、 4.9 ポイント減）

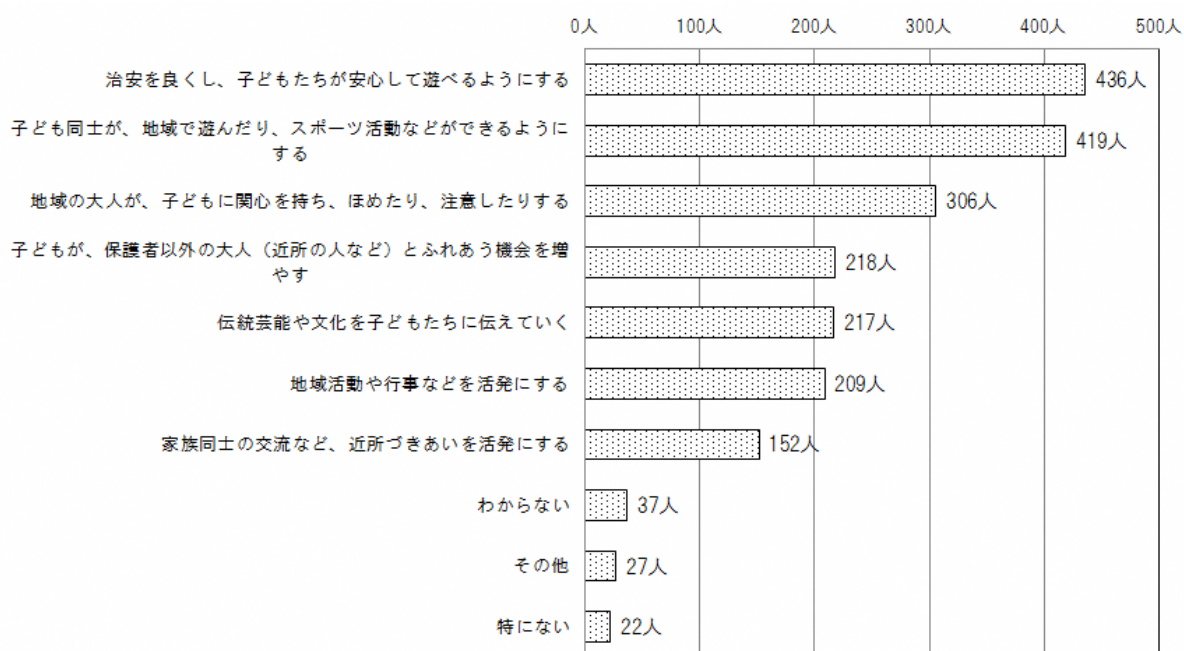
生きがいを感じる中学校の教職員 80.0% （H29：87.4%、 7.4 ポイント減）

6. 家庭・学校・地域の連携について

(1) 地域の子どもたちの見守り（「いつも見守っている」+「ときどき見守っている」の割合）
 子どもたちを見守っている市民 40.0% （H29：32.5%、7.5ポイント増）

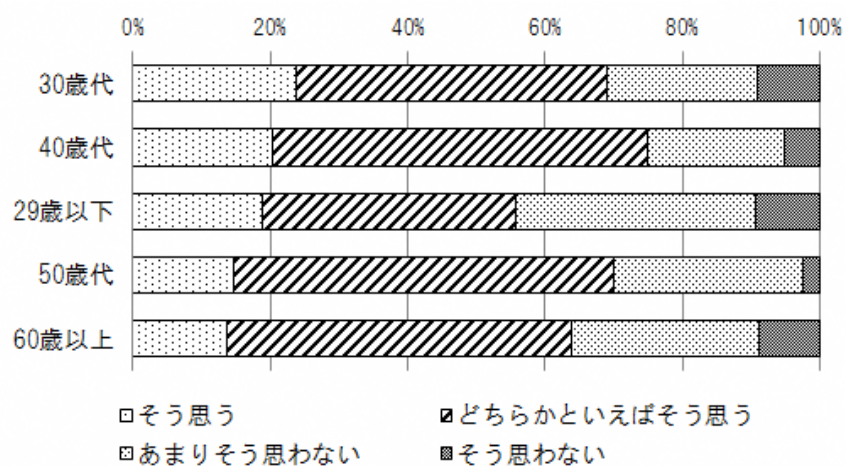
(2) 地域の教育力を高めるために必要なこと

- 1位 治安を良くし、子どもたちが安心して遊べるようにする
- 2位 子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができるようにする
- 3位 地域の大人が、子どもに関心を持ち、ほめたり、注意したりする



(3) 地域の教育活動やボランティアに参加・協力したいと思うか

	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	全体
そう思う	18.9%	23.8%	20.4%	14.6%	13.7%	19.3%
どちらかといえばそう思う	36.8%	45.2%	54.6%	55.2%	50.0%	51.0%
あまりそう思わない	34.7%	21.7%	19.8%	27.6%	27.5%	23.3%
そう思わない	9.5%	9.3%	5.2%	2.5%	8.8%	6.4%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

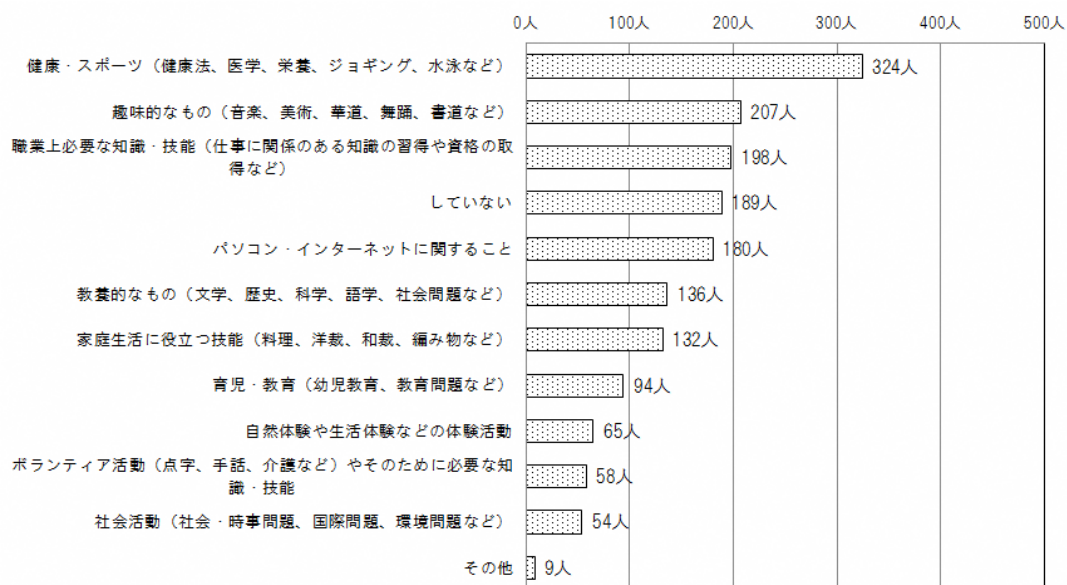


7. 生涯学習の状況について

(1) 直近1年間で生涯学習をしたか (100 - 「していない」 ÷ 「回答者数」 × 100)
 生涯学習活動に取り組んでいる人 74.6% (H29: 71.5%、3.1ポイント増)

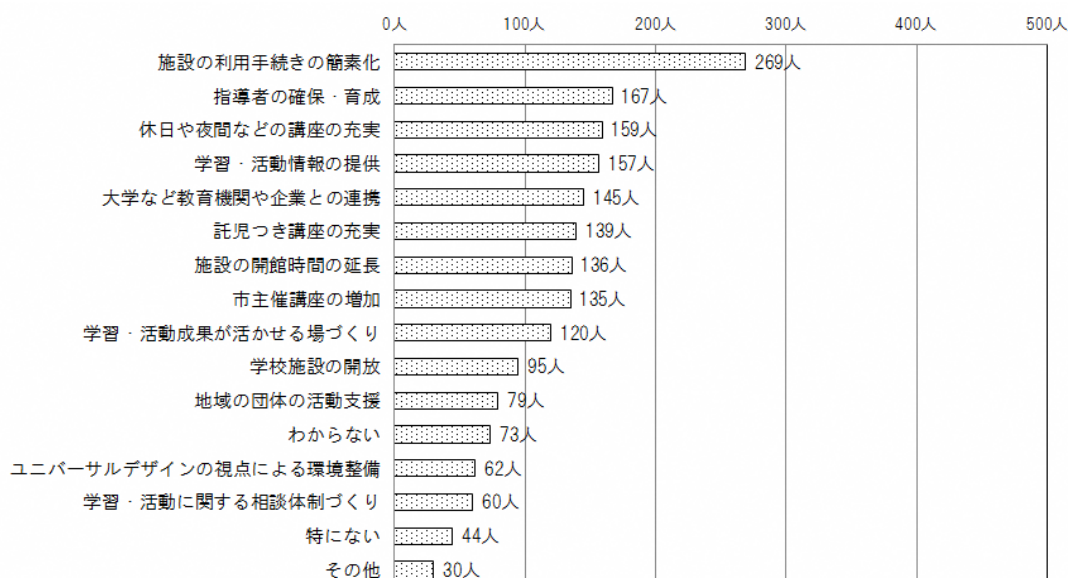
(2) 直近1年間で取り組んだこと

- 1位 健康・スポーツ (健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)
- 2位 趣味的なもの (音楽、美術、華道、舞踏、書道など)
- 3位 職業上必要な知識・技能 (仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)



(3) 生涯学習の推進に必要なこと

- 1位 施設の利用手続きの簡素化
- 2位 指導者の確保・育成
- 3位 休日や夜間などの講座の充実



8. 健康・運動について

(1) 健康に対する意識（「健康である」+「ふつう」の割合）

健康状態に問題がない人 73.9% （H29：83.2%、 9.3 ポイント減）

(2) どの程度の頻度で運動しているか（100 - 「月に1～3回程度」 - 「全くしていない」）

週1回以上運動する人 58.8% （H29：51.4%、 7.4 ポイント増）

(3) 条件が合えば運動したいと思うか（全く運動していない人のうち「運動したい」の割合）

条件が合えば運動したい人 77.3% （H29：73.8%、 3.5 ポイント増）

9. ふるさと意識について

(1) 四街道市を「ふるさと」と感じるか（「感じる」+「どちらかといえば感じる」の割合）

「ふるさと」と感じる児童 72.3% （H29：66.0%、 6.3ポイント増）

「ふるさと」と感じる生徒 64.1% （H29：55.1%、 9.0ポイント増）

(2) 四街道市の歴史・文化に興味があるか

	児童	生徒	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	全体
興味がある	47.8%	21.2%	42.1%	31.6%	36.4%	49.0%	52.0%	39.6%
興味がない	19.2%	37.6%	21.1%	26.7%	18.1%	11.7%	9.3%	18.0%
どちらでもない	33.0%	41.1%	36.8%	41.7%	45.5%	39.3%	38.7%	42.3%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

